

いちにのさんしん



日本医療機能評価機構
認定病院

原三信病院 広報誌

2019.5.1

No.67



作品名：「ルピナス ～いつも幸せ～」 撮影地：「福岡市 海の中道海浜公園」 撮影者：「写真部 徳永 彩佳」

病院理念

病人のための病院

病院基本方針

- 一、質の高い医療の追求
- 一、居心地の良い環境の提供
- 一、心のこもったサービスの実践

CONTENTS

- 新しい時代の幕開けにあたってのご挨拶…………… 1
- 新入医師の紹介…………… 2
- 健診アプリのご紹介…………… 3
- THEがんばる人「排尿自立支援担当者」…………… 4
- 栄養科だより…………… 5
- リハビリテーション科の専門職紹介・香椎原病院だより…………… 6

新しい時代の幕開けにあたってのご挨拶

新しい年度が始まる時期になりました。2019年5月1日には新天皇が即位されます。それによって「平成」は終わり、新しい「令和」の時代になります。元号が変わるといことは言葉だけでなく人々の心に大きな影響をもたらすような気がします。今までと違った何かの変化を期待する気持ちです。でも、一方で現在の平穏な暮らしを続けることも大切なことかもしれません。

医療は平成の時代にも目覚ましい進歩を遂げてきました。病気の原因の解明や遺伝子の解析も進みました。また、がん治療についても手術・放射線治療に続いて、種々の治療薬が開発されてきています。治療に使う機械もコンピューター技術などを使って大きく進化しています。そして、医療についての考え方も少しずつ変わってきました。今までの医療はどちらかというと「病気を取り除く」という形で行われてきました。しかし、これからの医療は「病んだ人」の元気を取り戻し、楽しく生活を続けられるようにする「手伝い」という面が強くなってきています。言葉を変えて言うと、「病気を治す」から「病人が治ることを手伝う」という感じです。

日本は世界に先駆けて超高齢社会へ突入しました。これには心配もありますが、高齢化の先頭を走る国として明るく楽しい超高齢社会を築いていく責任もあると思います。そのためにも医療についての考え方の変化は必要なのかもしれません。

おそらく新しい令和時代になっても、医学の進歩で病気の診断や治療は大きく変わっていくものと思います。医療の役割も変わっていくかもしれません。それだけでなく、社会制度や生活のあり様も変わっていくでしょう。しかし、これからも「病む人を元気にすること」を原三信病院の大事な使命と考えて医療に当たりたいと考えています。



病院長 平 祐二

新入医師の紹介

新しく24名の医師が入職しました。

地域のみなさんへより充実した医療を提供できるよう、職員一同、さらに努力して参ります。



消化管内科
あべ しゅういち
安部 周壱



消化管内科
なす たかゆき
奈須 峻之



循環器科
こざい としゆき
古財 敏之



循環器科
やまおか けいじ
山岡 慶士



血液内科
ゆりの あやの
百合野 彩乃



血液内科
みつやま ゆうすけ
光山 由祐



腎臓内科
いしまつ ゆきこ
石松 由季子



呼吸器科
たかお ともあき
高尾 智彬



脳神経外科
くろぎ あい
黒木 愛



脳神経外科
ふなこし ゆうすけ
舟越 勇介



外科
ふじい けい
藤井 圭



外科
おくむら みきお
奥村 幹夫



外科
なかふさ ゆうき
中房 祐樹



外科
かたやま なおき
片山 直樹



整形外科
わたなべ えり
渡辺 恵理



整形外科
たなべ つよし
田邊 剛



整形外科
なかがわ こう
中川 航



泌尿器科
いわい ひでのり
岩井 秀憲



泌尿器科
うおずみ ともはる
魚住 友治



泌尿器科
おかべ あやみ
岡部 彩美



婦人科
たけもと あや
竹本 彩



放射線科
ふるかわ たつや
古川 達也



放射線科
しらishi なおたか
白石 直孝

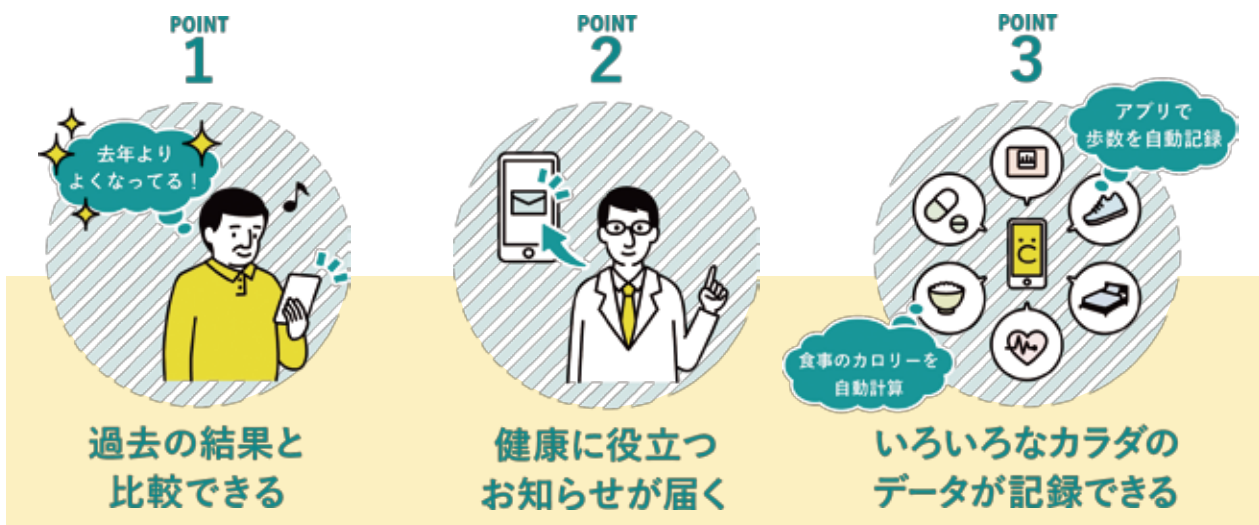


研修医
むた ひろき
牟田 大毅

健診アプリのご紹介

当院の健診結果が スマホアプリで閲覧できます

当院の健診結果は、従来印刷したものを郵送していましたが、それに加えてアプリをインストールすることで手軽に見れるようになりました。健康診断のデータを経年で比較したり、家族や主治医に共有することがいつでも可能になり利活用しやすくなります。紙を紛失してしまった場合でも、データはいつでも取り出すことができます。さらに、歩数・食事・体重などのバイタルデータを記録することが可能で、ご自身の健康意識向上に役立てていただけます。また、お薬手帳登録の機能もあり、自分自身の分だけでなく家族の分も登録・管理することができます。



※紙の結果報告書は今までどおり作成し郵送いたします。

健康管理センター

排尿自立支援とは？

人はできるだけ他者の手を借りずに、自分で排泄したいと願うと思います。

長い間膀胱の管を使用している方や排尿に関して困っていることがある方に対し、排尿の方法は問わずに、自分で排尿を行うことができるようにその方にあった排尿方法を検討し支援することです。

どんな活動？

排尿支援チームを立ち上げており、チームには泌尿器科医師、リハビリ（作業療法士、理学療法士）、感染管理認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師、各病棟の看護師で構成されています。入院中の方に対して活動をしており、排尿に困っている方や膀胱の管を長い間使用されている方に対して、膀胱の管を抜いた後に、排尿を行うことに問題はないか、排尿機能が残っているのかを評価します。主治医と排尿チームが協力して排尿に必要な道具選定や排尿方法、薬剤選択やリハビリなどのケアを組み合わせることで排尿に困らない様にするための活動をしています。

THE

が
ん
ば
る
人

排尿自立支援担当者

いちばん大変なことは？

その方に必要なケアを提供できているか、その方に負担のない排泄方法を選択できているのか、ご家族への負担が大きくなっていないかなどを考慮します。そして、時には膀胱の管を抜くことで体への影響が生じる場合もあり、患者さんの意向に沿えない時が大変つらく感じます。

やりがいを感じる時は？

排尿ケアを受けた方がご自身でトイレでの排泄が行えるようになり笑顔が見られた時や、自分で排泄方法を獲得して退院される時です。病棟の看護師が率先してケアを考え実践している時等も役に立っているのかなと思います。

PR・メッセージ

膀胱留置カテーテルを長期に使用し、ご自分で排泄をしたいと思われる方や、人には相談できない排尿に関する悩みなどは、私たち排尿支援チームが何らかのお手伝いができると思いますので、一人で悩まず声をかけてください。



■排尿支援チーム



■院内ラウンドの様子



皮膚・排泄ケア認定看護師
宮川 みどり



栄養科だより

季節の
レシピ

菜の花と春キャベツのグラタン



栄養科
森戸 愛美

『菜の花』

菜の花は、とても栄養価の高い緑黄色野菜です。βカロチンやビタミンB1・B2、ビタミンC、鉄、カルシウム、カリウム、食物繊維などの豊富な栄養素をバランスよく含んでいます。

カロチンやビタミンCは免疫力を高め、がん予防やかぜの予防に効果が期待できるとともに、お肌を美しくする効果もあります。また体内の塩分バランスを保つカリウムも豊富で、高血圧の予防効果もあります。

材料 (2人分)

- ・ 菜の花 40g
- ・ 春キャベツ 80g
- ・ 新じゃがいも 100g
- ・ 海老 6尾
- ・ パルメザンチーズ 少々
- ・ チーズ 30g
- ・ パセリ 少々

○ホワイトソース

- ・ バター 30g
- ・ 薄力粉 15g
- ・ 牛乳 200cc
- ・ コンソメ 3g
- ・ こしょう 少々



選び方

つぼみがしまっていて、花が開いていないもの、茎の切り口が瑞々しく、中まで鮮やかな緑色のもの。中が白っぽくなっているものは鮮度が落ちています。

保存方法

湿らせた新聞紙かキッチンペーパーに包んで、冷蔵庫の野菜室に保管すれば2～3日は日持ちします。さっとゆでたものをラップにくるんで冷凍すると長期間保存可能です。

栄養成分 (1人分)

エネルギー	360kcal	脂質	21.1g
たんぱく質	16.4g	塩分	1.5g

作り方

- 1 ジャがいもは皮を剥いて半月切りにし、水にさらしてザルにあげる。耐熱皿に並べ、ラップをしてレンジに3分30秒かける。
- 2 海老は殻と背わたを取り、片栗粉を揉み込んで流水で洗い、キッチンペーパーで水気をとったあと炒める。
- 3 キャベツは2cm角に、菜の花は2cmの長さに切り、さっと茹でて絞っておく。
- 4 鍋にバターを溶かし、薄力粉を加えダマにならないようにゴムベラで混ぜ、牛乳を何回かに分けて入れる。とろみがついたらコンソメ、塩、こしょうを加える。
- 5 グラタン皿に1～3を並べ、ホワイトソース・チーズをかけ、トースターで10分焼き色が付くまで焼く。
- 6 パルメザンチーズ・パセリをのせて完成。



リハビリテーション科の専門職紹介

作業療法について

リハビリテーション科には、理学療法士11名、作業療法士3名、言語聴覚士2名の計16名が所属しています。

よく作業療法士とは何をする仕事ですか?と聞かれることがあります。

今回は皆さんに作業療法についてお伝えしたいと思います。

作業とは人の経験を意味します。皆さんが生まれて日々行っている生活行為や仕事・趣味活動も培っていた経験に含まれます。私達は疾病で失われた人の経験を再び取り戻す為に治療を施していく職業です。その手段として様々な道具を使用し、また生活環境を整える視点も備えながら職務にあたっています。



体を触って動かすことに加え、道具を使用して体の正しい動き、力の発揮かげん、道具の操作性などの人が本来備えている機能を取り戻すことを目標に治療を施すこともとても大切です。各専門職の様々な治療視点を持ちながら、今後も患者様のより良いリハビリテーションに努めていきたいと思っています。



リハビリテーション科
黒木 勝仁



香椎原病院だより

香椎原病院 地域活動の取り組みについて

香椎原病院では、10年以上前から地域の中で医療や介護・健康に関連した活動を、院長をはじめ全職員で行っています。そのなかでも、地域高齢者の方々を対象とした「健康づくり教室」は、香椎原病院「体力向上支援センターの健康運動指導士」が中心となって、公民館や集会所で年間200回を超える活動を行っています。病院近隣にある公民館では、毎月多くの方々に集まっていただき、公民館講堂で熱心に運動に取り組まれています。また、屋外では高齢者の方々の中でも評判の良いニュースポーツ「ノルディックウォーキング教室」も行っており、地元の方々に参加されています。「自分の健康づくりは自分で取り組む」そんな時代になった今、地域の方々ますます健康で豊かな生活を続けていただけるように、香椎原病院は取り組んでいきます。



医療法人原三信病院 香椎原病院
地域活動連携室 室長 石川 和幸

＋ 病院及び関連施設のご案内

原三信病院



〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8
 ☎092-291-3434 FAX092-291-3424
 URL <https://www.harasanshin.or.jp>
 ☒ info@harasanshin.or.jp



日本医療機能評価機構
認定病院

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 土曜日 9:00～13:00

※日・祝祭日および12月30日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者さんは、
 救急外来にて診察いたします。また、12月29日は午前診療のみとなります。

● 診療科目

総合診療科	循環器科	消化管内科	肝胆膵内科
血液内科	呼吸器科	腎臓内科	糖尿病内科
脳神経内科	外科	胸部外科	乳腺内分泌外科
整形外科	脳神経外科	泌尿器科	婦人科
放射線科	麻酔科	歯科・口腔外科	
睡眠呼吸障害センター	健康管理センター		
病理診断科			

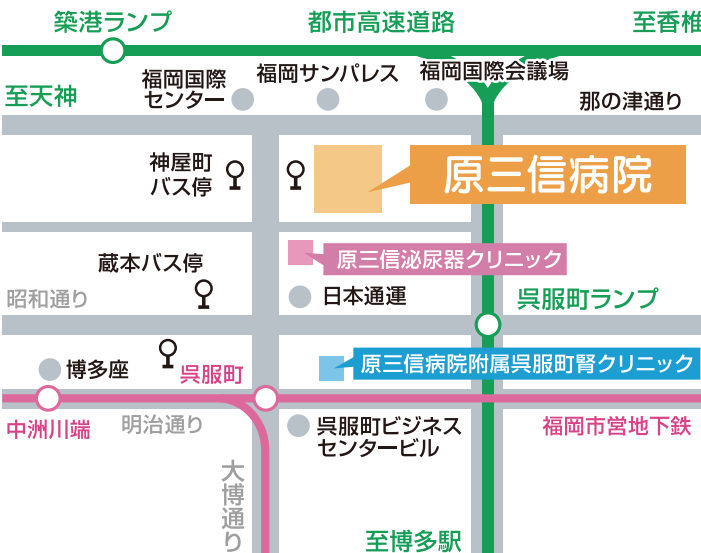
シャトルバスのご案内



原三信病院 ↔ 博多港 を
運行中。

患者さんはもちろん、ご家族の方や
 お見舞の方もご利用下さい。(無料)

※詳しくは病院内の時刻表を
 ご覧下さい。



香椎原病院



〒813-0011 福岡市東区香椎3-3-1
 ☎092-662-1333 FAX 092-662-1330
 URL <http://www.kashiwara.or.jp/>
 ● 診療時間 月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 ● 診療科目 内科・リハビリテーション科・循環器内科



シャトルバスのご案内

香椎原病院 ↔ 千早駅西口 ↔ 吉塚駅東口
 ↔ 原三信病院 間を運行中。(無料)

シャトルバス時刻表

	香椎原 病院発	千早駅 西口発	吉塚駅 東口発	原三信 病院着	原三信 病院発	吉塚駅 東口発	千早駅 西口発	香椎原 病院着
午前	9:30		→	10:00	10:10	10:20	10:40	10:50
	11:25	11:35	11:55	12:05	12:15	12:25	12:45	12:55
午後	13:40	13:50	14:10	14:20	14:30	14:40	15:00	15:10
	15:40	15:50	16:10	16:20	16:30	→	→	17:00

運休日: 日曜・祝日・年末年始

※時刻、路線は変更することがございます。詳しくは受付にてお尋ね下さい。

原三信病院附属 呉服町腎クリニック



〒812-0035 福岡市博多区中呉服町1-25
 ☎092-262-2828 FAX092-262-2853
 ☒ gofukumachi@harasanshin.or.jp
 ● 透析シフト
 月～土曜日 9:00～(昼透析)
 16:00～(夜透析)
 ※透析は週3回(月水金・火木土)の昼と夜の4シフトで行います。
 ● 診療内容 人工透析

原三信泌尿器クリニック



〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-13
 双和ビル2F
 ☎092-283-5121 FAX092-283-5131
 ● 診療時間
 月～金曜日 9:00～13:00
 14:00～17:00
 ● 診療科目 泌尿器科